一般社団法人 福岡県損害保険代理業協会 福岡東支部

代協だより

One for all insurance agencies

第30号 2016年6月発行

発行者
福岡東支部 支部長 仲村 浩一
［有限会社七〇九保険企画］

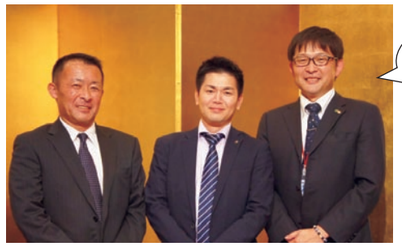
新年度が支部新体制でスタートしました！

福岡東支部・支部長
仲村 浩一
［有限会社七〇九保険企画］

福岡東支部・支部長の仲村です。
5月29日に施行された「改正保険業法」を機に、私たち保険代理店を取り巻く環境は大きく変わるのだろうと予想されます。

そんな中、福岡東支部の例会では、会員の皆さんにとって実際の業務で役に立つ情報を提供できるよう毎回テーマを考えて企画・運営していきます。

また、保険会社の枠組みを超えて気軽に情報交換できる仲間づくりの場としても大いに活用してください。
多くの方のご参加をお待ちしています！



お待ちしてます！
支部例会で
お会いしましょう！

（写真左）
副支部長：山浦 健一［有限会社ヤマウラ］
（写真右）
副支部長：金子 侑司［株式会社フクエキ］

福岡東支部　平成28年度の活動予定

6/29(水)	支部 定例会
7/13(水)	福岡県代協オリエンテーション 代理店賠責セミナー
8/31(水)	支部 定例会＆納涼会
9月 9/26(月)	無保険車追放キャンペーン 支部 役員会
10月 10/26(水)	盗難防止・地震保険普及キャンペーン 支部 定例会
11月	福岡三支部合同セミナー
12/8(木)	支部 役員会＆望年会
平成２９年 1/24(火)	福岡県代協　新春セミナー
2/22(水)	支部 定例会
3/10(金)	支部 役員会

2016年5月20日　福岡県代協　通常総会

福岡県代協は前年度、各委員会活動を中心とした代協活動の強化および支部活動の活性化に努めた結果、**【12年連続・正会員増強年間目標達成】**を成し遂げることが出来、日本代協から表彰されました。年度末の正会員数は５７９店となり、大阪・東京・北海道に次いで全国４位の会員数を誇ります。

今年度は、新たに佐々木会長の下でスタートしました。改正保険業法の施行により、募集品質はもとより代理店経営の質も問われている今、福岡県代協は日本代協が示す代理店経営支援の指針にもとづいた活動にも力を入れていきます。

①会員の経営品質向上、経営マネジメント力向上を支援
②会員の成長力確保・業務効率向上・収益力強化を支援
③会員一人あたりの生産性の向上に資する支援
④小規模代理店を前提としたマーケティング支援
⑤代理店の体制整備に関わる情報提供、サポート

また、引き続き会員の増強にも力を入れ、代理店賠償責任保険への加入促進とあわせて、各支部での活発な支部活動にも期待が寄せられています。会員一人一人の努力と協力が活性化の要です。
皆さん積極的なご参加とご協力をよろしくお願いします。

福岡県代協・佐々木会長［筑豊支部］

総会記念セミナー

改正保険業法　施行直前！！

代理店経営「足下の現実」と「未来予想図」

改正保険業法が５月２９日施行。2013年６月に金融審議会WG報告書で「新しい保険商品・サービス及び募集ルールのあり方について」が示されてから、2014年５月に法案成立、金融庁による大型代理店への調査を経て、金融庁の監督指針案が公表され、600件を超すパブリックコメントが寄せられ、その結果が公表された後、１年間の準備期間を経て、ついに施行となりました。

この改正保険業法の下で新しい保険募集ルールの狙いとされているのは、①保険募集人ひとりひとりのレベルアップ、 ②代理店経営の高度化、 ③比較販売の本格的展開であることは、これまでに何度も述べられてきている通りです。保険契約のプロセスにおいて代理店に顧客への【意向把握義務】【情報提供義務】が課され、そのための【体制整備】も義務づけられています。

日本代協アドバイザー
丸紅セーフネット(株) 常勤監査役　栗山 泰史氏

パブリックコメント結果公表後の動き（足下の現実）

2015年７月に公表された金融モニタリングレポートの中で、保険会社が定める募集ルール等の徹底と、改正保険業法対応として特に、

・高齢者に対する商品説明の方法
・顧客苦情の保険会社への報告方法
・内部監査等の態勢整備

が挙げられました。また、手数料開示の動きからも眼が放せません。

代理店経営の近未来予想図）

改正保険業法の新しいルールの下で保険会社に見られる変化の１つは、専属代理店を中心とする「製販一体型」と、比較推奨販売を行う乗合代理店を中心とする「製販分離型」の代理店を併存させていることです。営業社員はコンサルティング能力の向上を求められ、キャンペーンによる保険販売は後退、代理店に対しては監督の厳格化が進み（監督指針の改定）、代理店への求償の増加も重要な変化です。

代理店の変化は、保険会社の代理店政策の変化による影響はもちろん、比較推奨販売を行う代理店は求められる体制整備が大きく異なります。代理店は企業経営の基礎として経営理念や中長期経営計画や組織体制を作り上げ、競争に勝ち残るための成長戦略をどう描くかを真剣に考え、「代理店ビジネスモデルの革新」を図っていくことが求められます。

専属代理店の道を進むのか、比較推奨販売を行う乗合代理店の道を進むのか、ここに代理店にとっての大きな岐路があります。今回の業法改正で全てのことがいきなり変わるわけではなく、足下の現実と近未来予想図を描き分けて、変化の一歩先を行くことが何よりも求められています。

ラブアース・クリーンアップ2016

５月１５日に百道浜海岸で行われた「ラブアース・クリーンアップ」に今年も参加しました。
福岡地区の三支部（東・南・西）だけでなく、北九州地区・久留米の会員や、保険会社の協力もあり今年も大勢で海岸一斉清掃を行いました。例年より少し早めの時期でしたが日差しは熱いっ！

公園の入口で。後ろは福岡タワー！

他企業・団体の参加者と混じって。

日頃から清掃されているのでゴミは・・・。